



三つのわ

グエン ヴァン カウ
NGUYEN VAN CAU

私はグエン・ヴァン・カウと申します。ベトナムから参りました。日本に来てから三年が経ちました。日本に来る前からも今も日本語能力試験の一級を取得することを目標にしています。一級を取得して、ベトナムで自分の夢を実現させたいと思っています。それが三つのわです。

一つ目は、わかかの輪、母国ベトナムと日本をつなげる輪です。帰国後、ベトナムにある日本企業で、日本人とベトナムの従業員との輪を作る通訳の仕事をしたと思っています。私の通訳が母国と母国で働いている日本人とのコミュニケーションの橋渡しになり、仕事が円滑に進むように、両国の関係がより親密になるように力を尽くしたいと思います。

二つ目は、日本と言う国のわ、和の心です。日本人は和の心の文化を大切にしていると思っています。個人を重視するのではなく、組織における秩序や調和を保っています。組織で日本人は互いを信頼し、ルールを守って、他人に迷惑をかけないように協力し合います。和によって、結ばれた日本人は、とても謙虚で、控え目に振る舞い、寡黙です。ミスが起きた時もどちらのミスかにも関わらず、素直に受け入れ、皆が、自分のミスとして対応します。これは素晴らしい文化だと思います。

また礼儀作法を重んじます。朝、誰に会っても、笑顔で、お辞儀をして、「おはようございま

す。」と挨拶し、人の和を大切にします。また仕事の中では日本人はいつも物作りに対する意欲があり、一致団結して、情熱を燃やします。日本で作られた製品は、世界中で信頼され、使用されています。和の心と言うものは、日本に生まれ、日本で、育った人だからこそ、身に付いている心だと思います。私には理解しようとしても、とても難しいのですが、少しでも和の心を学び、母国に伝えたいと思います。

三つ目は、日本の話の話です。私は日本語能力試験の二級に合格していますが、試験に合格しても、日常会話がなかなか得意になりません。ベトナム語は擬音語と擬態語と言われていて、新しい言葉を聞いても、だいたい意味が推測できますが、日本語は象形文字の言葉と言われていきますから、今回の題名のわと同じように聞くだけでは、それが何を意味するのかを理解するのは私たちのような外国人にはとても難しいです。日本語を勉強するのは大変ですが、自分の夢を実現させるために、日本語を勉強するのを辞めようとは決して思いません。

私の夢はとても大きいですが、私から始まる小さな会話から両国の輪につながり、母国だけではなく、世界にも日本の和の心の文化を伝えて、世界平和につながるように、まずは、日本にいるうちに日本語をもっと勉強して、和の心をもって、日本人らしく生きたいと心から思います。